

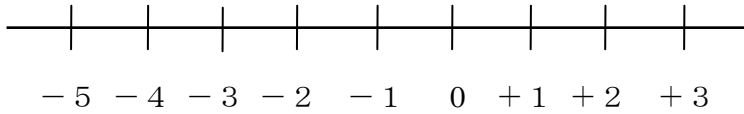
年

組 名前

教材1-A-(1)**数の大小**

- ① 『-4, -1の大小関係』の解決のために

-4と-1の位置を数直線で表すと

となり、数直線の 側にある数の方が小さい。**たしかめよう**

- (1) 次の数を小さい方から順に並びかえましょう。たしかめよう

① -1, 2, 0, -2, 1

② $10, -\frac{1}{10}, -10, 0.1, 1$

- (2) 次の□に不等号を書き入れて、2数の大小を表しなさい。

① $2 \square -1$

② $-3 \square -2$

③ $0.1 \square 0.01$

④ $-0.01 \square -\frac{1}{10}$

- (3) 次の各組の3数の大小を、不等号を用いて表しなさい。

① -1, 0, +1

② -5, +2, -10